

機械器具64 歯科用探針
一般医療機器 歯周ポケットプローブ JMDN 31848000

カラーコードプローブ

【禁忌・禁止】

〔適用対象（患者）〕

本品はニッケル及びクロムを含有するため、ニッケル、及びクロムに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴の患者には使用しないこと。

*【形状、構造及び原理等】

〔形状、構造〕

本品は、黒色にカラーコードされた目盛を付与した作業部、シャंक部（作業部とハンドル部をつなぐ部位）、及びハンドル部からなる。

*【種類】

本品には、以下の種類がある。

品番の末尾にハンドルの種類を示す数字が表示される。

（⑤、②＝品番のみ、③＝品番+6、④＝品番+7、

⑤＝品番+8、⑥＝CH）

種 類	品 番	①	②	③	④	⑤	⑥
CP2	PCP2	●		●			
CP8	PCP8	●		●			
CP10	PCP10	●		●	●	●	
CP11	PCP11	●		●	●	●	
CP11.5B	PCP11.5B	●		●	●	●	
CP12	PCP12	●		●	●	●	
CP12/11.5B	P12/11.5B		●	●			
CP12/QOW	PCP12/QOW			●			
CP18	PCP18	●		●		●	
CPUNC12	PCPUNC12	●		●	●	●	
CPUNC15	PCPUNC15	●		●	●	●	
UNC15/11.5B	P15/11.5B		●	●			
ゴールドマンフォックス /ウィリアムズ	PCPGF/W		●	●			
メリーランド/ モフィット	PCPMDBIU	●					
シンウィリアムズ	PCPQOW11.5		●				
	PQOW	●		●	●	●	
	PQOW11.5B			●			
ミシガン	PQ0	●		●			
ウィリアムズ	PQW	●		●	●	●	
ネイバーズ	PQ2N		●	●	●	●	
ペリオスクリーン	PPS10KIT12			●			
	PPS12KIT12			●			
	PPSPROM010			●			
	PPSPROM012			●			
インプラントスケーラー	PCP6500	●		●			

Lキット*	PCV11KIT12			●			
	PCV12KIT12			●			
	PCVNCKIT12			●			
カラービュー用ハンドル	PH			●			●
	PHO			●			

*品番末尾のハンドル種“6”の表記無し

ハンドルの種類

- ① 丸柄（30番）
- ② 丸柄（31番）
- ③ サテンスチール（6番）
- ④ サテンカラー（7番）
- ⑤ レジンエイト（8番）
- ⑥ スムースサテンスチール（SS番）

【使用目的又は効果】

口腔内診査（歯周ポケットの深さ測定）に用いる。

【使用方法等】

作業部を歯肉構（歯周ポケット）に挿入し、目盛を読み取って深さを測定します。

**＜滅菌方法及び滅菌条件＞

器具	滅菌方法	滅菌条件	乾燥時間
包装した インスツ ルメント	真空脱気式	温度：132℃又134℃、	30分以上
	蒸気滅菌	暴露時間：4分	
	重力置換式 蒸気滅菌	温度：121℃、 暴露時間：30分	30分以上

上記は一般的な条件である。使用する滅菌器メーカーの条件を確認すること。

**【使用上の注意】

〔使用方法〕

- (1) 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
- (2) 使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
- (3) 製品に変形等の異常がある場合には、使用しないこと。
- (4) 破折等による誤飲のおそれがあるので、以下は行わないこと。
 - ①本製品に対する曲げ、切削、加圧等
 - ②粗雑な扱い（キズをつける、落下させる、強い衝撃を与える等）
 - ③バーナ等による加熱
- (5) 腐食（錆）の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸化水、家庭用洗剤等は使用しないこと。
- (6) 薬剤等が付着した場合、腐食するおそれがあるので、速やかに清拭すること。
- (7) 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄・滅菌をした後、次回使用に備え保管しておくこと。
- (8) 機器の窪んだ部分や見えない部分は定期的に点検し、残存物等が完全に取り除かれていることを確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

- ・埃等が付かない乾燥した場所で衛生的に保管する。
- ・薬品又は酸化性ガスの発生する付近には保管しない。
- ・「もらい錆」を防ぐために、錆びている器具と一緒に保管しないこと。

****【保守・点検に係る事項】**

- ・使用前に汚れ、破損、ヒビ、キズ又は腐食等がないか点検すること。
- ・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。 (使用上の注意参照)
- ・洗浄装置で洗浄するときは、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- ・洗剤の残留がないよう充分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。このとき、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・滅菌前に、汚れ、傷、曲り、破損、可動部の動き等に異常がないか点検すること。
- ・点検後、セット・包装をし、滅菌をすること。
- ・141℃以上に加熱しないこと。
- ・フェノールは使用しないこと。
- ・必要以上に、滅菌水にさらさないこと。
- ・滅菌後、水分は拭き取り乾燥させること。
- ・樹脂部を有する器具は樹脂部を取りはずしてから滅菌すること。
- ・消毒・滅菌には精製水を使用すること。

【包装】

単品包装：1本入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

ヒューフレディ・ジャパン合同会社

電話番号：03-4550-0660

＜外国製造業者＞

Hu-Friedy Mfg. Co., LLC (米国)